



人型ロボット ASIMO をインタープリターとして採用

日本科学未来館は、3階ロボットコーナーの解説を行うインタープリターとして、人型ロボットASIMOを採用しました。

ASIMOは、日本が世界に誇る最先端技術を駆使した人型ロボットであり、人間と共生することを目指しています。日本科学未来館では、人間と一緒に働く人型ロボットとして、世界に先駆けてASIMOを導入します。

日本科学未来館では、人間と共生する一般的な生活空間で使用されることを前提に設計されたASIMOについて、展示解説をしてもらうだけでなく、人型ロボットが人間と共生していくための研究を進める予定です。具体的には、人間のインタープリターがASIMOを同僚として受け入れていく過程を追う心理的な調査を行います。

また、ASIMOがより人間らしい動きをするためには、どんな動きがいいかという「ロボット動作のデザイン」の研究も行っていく予定です。これらは、人間と共生するロボットを研究する上で欠かせない研究課題です。

これにより、日本科学未来館では、皆様に最先端科学技術を体験していただくだけでなく、研究の現場としての科学館のあり方をご覧いただけます。

日本科学未来館では、ASIMOは、

1. 3階ロボットコーナーの各展示の解説

ASIMOは、歩きながら、人間のインタープリターと一緒に3階の展示解説を行います。解説の仕事とともに、ASIMOの人型ロボットとしての最大特徴である、自在な歩行を行う「インテリジェント・ウォーク」技術をご覧いただけます。

2. ASIMOの入社式

2002年1月13日(日) 午前11時より 3階ロボットコーナーにて

毛利館長より、ASIMOに辞令が渡されます。

インターネット中継も行います。

3. ASIMOの実演日程

時間: 平日13時～、土・日・祝日13時～/15時30分～(実演時間約15分)

場所: 3階ロボットコーナー

< 本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先 >

日本科学未来館 事業調整グループ 永井

〒135-0064 東京都江東区青海 2-41

TEL:03-3570-9153 FAX:03-3570-9150